



平成26年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技
 組み合わせ及びスタート時間表
 (第1ラウンド 18ホール・ストロークプレー)

10月6日(月)
 於:平川カントリークラブ
 参加者数 144名

1番よりスタート

組	時間	氏名	所属
1	7:30	山本 五郎	土浦
		佐々木 徹	相模野
		市川 隆夫	赤城
		野口 政夫	佐野
2	7:39	石原 紀一	総武
		富田 進	岡部チサン
		市原 澄彦	イーグルポイント
		伊藤 和久	新千葉
3	7:48	相原 康弘	平塚富士見
		伊藤 幸信	入間
		瀬戸 信昭	鷹之台
		片野 由次	オリムピック
4	7:57	斎藤 博文	富士箱根
		岡安 孝治	大平台
		石井 卓昌	中津川
		下城 秀元	太田双葉
5	8:06	西 悦男	青梅
		大石 義数	相模原
		高井 正行	小田原・松田
		宮 辰夫	習志野
6	8:15	田村 敏明	小千谷
		田渕 土志夫	カレドニアン
		高橋 徹	東松山
		古屋 浩	東名厚木
7	8:24	嶋 辰雄	石坂
		平山 康則	立川国際
		小久江 正人	ホロン
		竹村 昭雄	嵐山
8	8:33	永田 昭二	ノースショア
		井端 和生	大熱海国際
		中川 雅義	沼津
		菅井 雅之	嵐山
9	8:42	關橋 光一	飯能グリーン
		伊藤 司	セントラル
		林 三郎	茨城
		神戸 誠	太田双葉

10番よりスタート

組	時間	氏名	所属
10	8:51	延田 政弘	成田ハイツリー
		秋保 一孝	東松山
		市原 和実	総武
		永野 真美	土浦
11	9:00	八木 伸二	成田ハイツリー
		金子 清	津久井湖
		山本 二郎	相模原
		小見山 和也	カレドニアン
12	9:09	西田 豊明	富士小山
		中原 正人	大相模
		木村 利治	水戸グリーン
		廣澤 幹久	本厚木
13	9:18	浅井 一夫	新千葉
		丹野 富壽	伊豆にらやま
		指田 博	多摩
		小林 好司	飯能
14	9:27	山本 通麿	秦野
		三瓶 幸博	スプリングフィルズ
		松本 武夫	成田GC
		布施 敬三	袖ヶ浦
15	9:36	大神田 巧	河口湖
		神 羊二	ノーザン錦ヶ原
		柳橋 一之	扶桑
		須長 順一	越後
16	9:45	櫻井 延秋	新千葉
		亀井 隆	唐沢
		五十嵐 利雄	伊豆にらやま
		小林 隆行	戸塚
17	9:54	篠崎 州央	千葉国際
		鈴木 由蔵	桜
		細野 敏彦	武蔵野
		平山 格	成田ハイツリー
18	10:03	大輪 広明	水戸グリーン
		福田 正明	富士笠間
		鈴木 清治	猿島
		清水 重夫	茨城

組	時間	氏名	所属
19	7:30	山崎 一雄	桜
		石井 幹	千葉桜の里
		小澤 富男	白水
		上重 修	東千葉
20	7:39	田代 猛	東名厚木
		宮本 清	高坂
		佐藤 友久	唐沢
		和泉 一夫	阜月・佐野
21	7:48	寺村 義美	スプリングフィルズ
		鈴木 久男	千葉廣済堂
		平本 文明	相模原
		蓮実 伸彰	武蔵
22	7:57	山中 秀一	青梅
		北原 弘	伊豆にらやま
		菅谷 昭雄	成田東
		関口 茂	赤城国際
23	8:06	三堀 浩司	横浜
		小野 賢司	JGM セベラステロス
		及川 久二	佐原
		柴崎 充雅	レインボーヒルズ
24	8:15	岡澤 豊次	佐原
		柏谷 茂	鹿沼
		吉田 義美	藤ヶ谷
		木村 光方	習志野
25	8:24	新海 和樹	富士チサン
		那須 久治	加茂
		岩井 靖久	富士
		富田 文雄	茨城
26	8:33	中島 雄一	越生
		秋山 定俊	相模原
		小倉 雄治郎	新千葉
		金山 将	川越グリーン
27	8:42	池田 正巳	オリムピック
		加藤 至康	富士宮
		衣笠 洋司	カレドニアン
		鈴木 克彦	東名厚木

組	時間	氏名	所属
28	8:51	三橋 好文	東千葉
		赤津 卓男	茨城パシフィック
		扇 徳男	富士箱根
		高城 正男	昇仙峡
29	9:00	開坂 芳光	鎌倉
		寺沼 幸雄	日立
		山口 賢一郎	富士小山
		上田 和永	成田ハイツリー
30	9:09	辻 啓一	嵐山
		古田 宗俊	京
		堂本 好壮	戸塚
		近藤 雅英	相模湖
31	9:18	富田 久三	水戸グリーン
		吉澤 俊明	飯能
		鈴木 正剛	横浜
		大賀 喜夫	高麗川
32	9:27	首代 明秀	南総
		手塚 浩二	あづみ野
		渡辺 和行	玉造
		村上 弘行	相模野
33	9:36	浅川 辰彦	武蔵
		渡辺 勝秀	烏山城
		阿部 逸朗	日高
		金丸 保	廣済堂埼玉
34	9:45	鈴木 俊夫	ニッソー
		田中 康文	青梅
		金田 昌富	筑波
		木村 立児	嵐山
35	9:54	永井 孝之	芳賀
		水田 文生	ブリック&ウッド
		森 一郎	武蔵
		高山 薫	嵐山
36	10:03	橋本 有康	箱根
		原田 晃	袖ヶ浦
		中村 守	水戸グリーン
		豊田 弘司	万木城

平成 26 年度 関東シニアゴルフ選手権決勝競技

開催日 : 10月6日(月)7日(火)

開催コース : 平川カントリークラブ

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. 溝とパンチマークの規格

『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの仕様とその競技の条件』(裁定 4-1/1)(付属規則 II 5c 注 2 ゴルフ規則 199 ページ参照、2014-2015 ゴルフ規則裁定集 76 ページ 4-1/1 参照)

5. ゴルフシューズ

正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミック製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。この条件の違反の罰は競技失格。

6. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

7. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

8. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。

または、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

9. 移動

『規則付 I(c)8 移動』(ゴルフ規則 181 ページ参照)

10. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
5. コースと不可分の部分
ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
6. 目的外のパッティンググリーン
規則 25-3(目的外のパッティンググリーン)の適用に関しては、その周辺のカラーをも含むものとする。
7. プレー禁止の修理地
11 番ホールティーインググラウンド前方の古墳はプレー禁止の修理地とし、球がその区域内にあったり、スタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合、プレーヤーはゴルフ規則 25-1b(i)の救済を受けなければならない。

注意事項

1. 競技の条件 5 項において規制されるシューズ以外でもパッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(30 球)を限度とする。

競技委員長 酒 巻 一 生

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
Yards	405	376	148	524	421	520	423	173	362	3352
Par	4	4	3	5	4	5	4	3	4	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
541	403	388	160	436	482	373	205	431	3419	6771
5	4	4	3	4	5	4	3	4	36	72

平成 26 年度関東シニアゴルフ選手権決勝競技(平川カントリークラブ)

出場選手 各位

1. 第 1 位がタイの場合は、即日委員会の指定するホールにおいてホールバイホールのプレーオフを行い優勝者を決定する。なお、3 名以上でプレーオフが行われる場合、優勝者以外のプレーヤーは 2 位タイとする。
2. 欠場者があった場合、組み合わせ及びスタート時間を変更することがある。
3. 指定練習日は 9 月 30 日、10 月 1 日、2 日、3 日の 4 日間とし、1 人 2 日までとする(2 日間とも会員並み扱い)。予約等の連絡は必ず開催倶楽部へ行くこと(各日 10:00~17:00)。指定練習日は、1 ラウンド限定とし、2 球以上のプレーは禁止する(違反した場合は出場停止とする場合がある)。また、選手のみで一般プレーヤーの同伴は認めない。
4. クラブハウス、食堂、練習場は 6:00 にオープンする。
5. 病気、事故等のため参加を取り止める場合は、関東ゴルフ連盟(TEL03-6278-0005、FAX03-6278-0008)または、平川カントリークラブ(043-292-5501)に連絡すること。無断欠場の場合は本年度連盟主催競技および来年度本競技の出場を停止する。
6. 本競技の上位 45 名までの者に本年度日本シニアゴルフ選手権競技(11 月 12 日~14 日 小野ゴルフ倶楽部)への出場資格を付与する。通過者にタイが生じた場合は、最終ラウンドのスコアを比較し成績のよいプレーヤーを通過者とする。それでも決まらない場合はマッチング・スコアカード方式により決定する。それでもなお、決まらない場合は 18 番ホールよりのカウントバックとする。なお、18 番ホールよりのカウントバックでも決定しない場合は、「当該の委員会によるくじ引き」で決定する。欠場者が生じても次位の者は繰り上げない。また、シード選手が上位 45 名に入った場合でも次位の者は繰り上げない。
[マッチング・スコアカード方式]
最終 9 ホール(No.10~No.18)の合計スコア、6 ホール(No.13~No.18)の合計スコア、3 ホール(No.16~No.18)の合計スコアの順で決定し、なお決定しない場合は 18 番ホールのスコアで決定する。
7. メタルスパイクの使用は禁止とする。
8. 打放し練習場、アプローチ・バンカー練習場および練習パッティンググリーンとも最終組ホールアウト時刻の 30 分後まで使用することができる。
9. クラブハウス入場時は上着を着用すること。
10. 携帯電話のコース内への持ち込みは禁止とする。また、クラブハウス食堂での使用は禁止とする。
11. ロッカールーム内での飲食は禁止とする。
12. 精算は各日行うこと。各日同じロッカーは使用できないので、ロッカーに荷物を置いて帰らないこと。
13. キャディーバッグは、倶楽部では原則預からないので各自持ち帰ること。
14. ギャラリーは、来場時にクラブハウス入口のギャラリー受付にて各日サインし、リボンを受け取ること。
コース内入場は1番10番ティーインググラウンド周辺および9番18番グリーン周辺のみとする。クラブハウス食堂は現金精算にて利用することができる(ギャラリー席を使用のこと)。
15. クラブバスは運行しない。